

### 3 緊急時間外手術件数

#### ▶ 項目の解説

時間外でも必要に応じて適切に手術に対応できる力を示すために、予定外の緊急手術を常に行える体制を評価する指標です。

医事算定上、時間外加算、深夜加算、休日加算を算定されたものを、ここでは「緊急時間外手術」と定義します。手術室のみならず、救命救急病棟等で施行された手術も含めません。

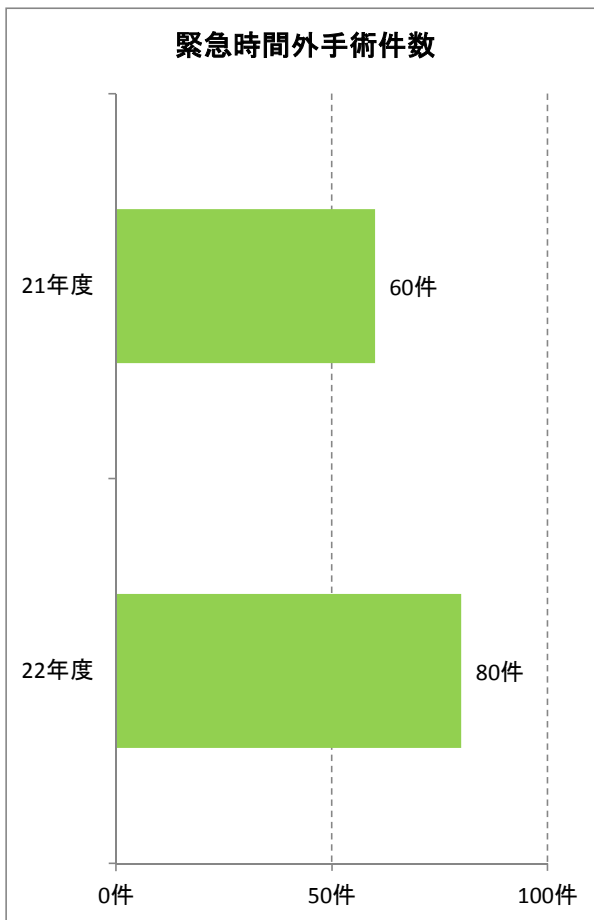
標準のDPCデータでは、自動車賠償責任保険等の保険診療外の手術が把握できないため、全件が出力されているDPC形式のデータを用いるか、あるいは医事データを用いることが推奨されます。

全体の件数のみならず、国民への分かりやすさのためには、臓器別、あるいはMDC別に件数別掲をすることも推奨されます。

#### ▶ 定義

緊急に行われた手術(K920(輸血)以外のKコードに限る)で、かつ時間外加算、深夜加算、休日加算を算定した手術件数。

あらかじめ計画された時間外手術は除きます。複数手術の手術等、一手術で複数のKコードを持つ場合も合わせて1件とします。算出に際しては各病院で管理実態が異なるため手術台帳ではなく、医事算定を用います。



### 4 MDC別の手術技術度DとEの手術件数

#### ▶ 項目の解説

単なる手術の総件数のみならず、手術の技術度による評価を加えるものです。

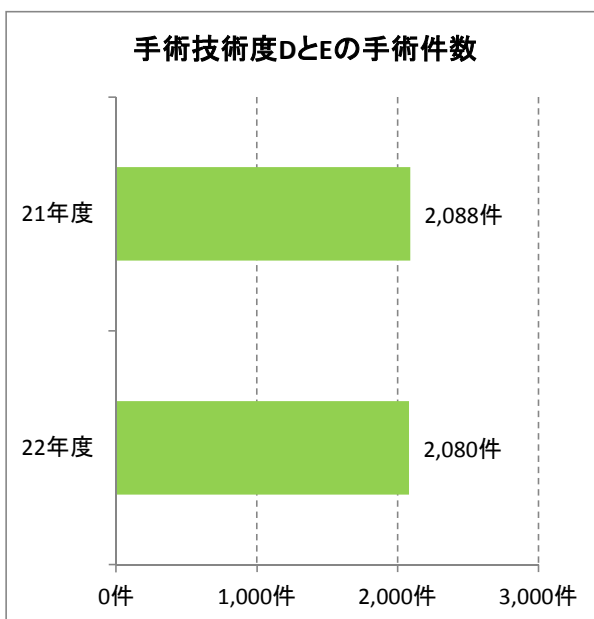
手術の技術度については外科系学会社会保険委員会連合(外保連)が試案として5段階で発表しています。この技術度は専門分野の学会ごとに設定されているため、他分野との直接比較はできません。そのため、全体数とはせずにMDC(診断群分類)別に手術件数を評価します。

単に手術件数のみでなく、大学病院の「最後の砦」機能として、技術度の高い手術をより多く行っていることを評価します。

指標2の別掲として推奨されているMDC別手術件数をもとに、技術度D、Eの手術の割合をMDCごとに再掲することも推奨されます。

#### ▶ 定義

外科系学会社会保険委員会連合(外保連)第7版において技術度D、Eに指定されている手術の件数。一手術で複数のKコードがある場合は、主たる手術のみとします。算出に際しては各病院で管理実態が異なるため手術台帳ではなく、医事算定を用います。



手術様態によって技術度が変化する術式

点数表上の術式名称	Kコード	外科系学会社会保険委員会連合が定める手術技術度
デブリードマン(100cm <sup>2</sup> 以上3,000cm <sup>2</sup> 未満)	K0022	①手若しくは指又は足若しくは指にわたる範囲のもの C ②半肢の大部若しくは頭部、頸部及び顔面の大部若しくはこれに準ずる範囲のもの C ③1肢の大部若しくは骨関節に達する範囲のもの C ④1肢以上の範囲のもの D
デブリードマン(3,000cm <sup>2</sup> 以上)	K0023	①手若しくは指又は足若しくは指にわたる範囲のもの C ②半肢の大部若しくは頭部、頸部及び顔面の大部若しくはこれに準ずる範囲のもの C ③1肢の大部若しくは骨関節に達する範囲のもの C ④1肢以上の範囲のもの D
分層植皮術(25cm <sup>2</sup> 以上100cm <sup>2</sup> 未満)	K0132	①露出部、粘膜、関節部以外の部位 C ②露出部、粘膜、関節部 D
全層植皮術(25cm <sup>2</sup> 以上100cm <sup>2</sup> 未満)	K013-22	①露出部、粘膜、関節部以外の部位 C ②露出部、粘膜、関節部 D
四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術(手)	K0312	①切除・単純 C、②切除・広汎 D
四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術(足)	K0312	①切除・単純 C、②切除・広汎 D
腱滑膜切除術	K035-2	①指(手足)・その他 D ②C
椎弓切除術	K131	①頸椎・胸椎 D、②腰椎 C
咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む)	K374	①切除・単純 C、②切除・広汎 D
喉頭蓋切除術	K392	①ファイバーによるもの C、②その他によるもの D
喉頭蓋嚢腫摘出術	K392-2	①ファイバーによるもの C、②その他によるもの D
喉頭嚢腫摘出術	K392-2	①ファイバーによるもの C、②その他によるもの D
下顎骨折観血の手術(片側)	K4291	①1ヶ所の場合 C、②多発の場合 D
下顎骨折観血の手術(両側)	K4292	①1ヶ所の場合 C、②多発の場合 D
ヘルニア手術(腹壁癒痕ヘルニア)	K6331	①腹腔鏡による D、②その他による C
ヘルニア手術(腹直筋離開)	K6332	①腹直筋離開 臍ヘルニア B ②腹直筋離開 臍帯ヘルニア D
ヘルニア手術(大腿ヘルニア)	K6336	①腹腔鏡による D、②その他による C
腸間膜損傷手術(腸管切除を伴う)	K6402	①簡単 C、②複雑 D
胃縫合術(大網充填術又は被覆術を含む)	K647	①腹腔鏡による D、②開腹による C
内視鏡的消化管止血術	K654	①純エタノール局注 C、②レーザーによる D ③高周波による D、④ヒートプローブによる D ⑤クリップによる D
胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術を含む)	K664	①開腹による C、②内視鏡下による D
胃瘻閉鎖術	K665	①内視鏡によるもの D、②その他によるもの C
腹腔鏡下虫垂切除術(虫垂周囲膿瘍を伴わない)	K718-21	①簡単なもの C、②複雑なもの D
腹腔鏡下虫垂切除術(虫垂周囲膿瘍を伴うもの)	K718-22	①簡単なもの C、②複雑なもの D
尿管膀胱吻合術	K786	①単純なもの C、②逆流防止術を行うもの D
精索静脈瘤手術	K834	①開腹などによる B、②腹腔鏡下による D
停留精巣固定術	K836	①腹腔内 D、②その他のもの C
腹腔鏡下子宮内膜症病巣除去術	K863	①軽症のもの C、②複雑なもの D
表在性血管腫摘出術 直径3cm以上6cm未満		①顔面、頭部、その他露出部 D、②その他のもの C
移植用腱採取術		①通常 C、②鏡視下の場合 D
移植用神経採取術		①通常 C、②鏡視下の場合 D
扁桃悪性腫瘍手術		①切除・単純 C、②切除・広汎 D